

第 17 回鉱山跡措置技術委員会 議事録（案）

1. 日時 平成 28 年 3 月 22 日（火）12:45～17:30
2. 場所 日本原子力研究開発機構 人形峠環境技術センター 池河会館
3. 議題
 - (1) 人形峠センターに係る概況
 - (2) 鉱山跡措置の概況
4. 出席委員
中野委員長、占部委員長代理、飯田委員、緒方委員、片岡委員、小佐古委員、小松委員、佐々木委員、西垣委員（欠席委員なし）
5. 審議概要
上記議題に沿って人形峠環境技術センター（以下センター）が説明を行い、委員から質問、提言を受けた。
 - (1) 鉱委 17-01（第 16 回鉱山跡措置技術委員会議事録）
異議なく承認された。
 - (2) 鉱委 17-02（人形峠環境技術センターに係る廃止措置状況）
（質疑なし）
 - (3) 鉱委 17-03（鉱山施設の跡措置の取り組み）
質疑はなく、後の詳細報告の際に質問等することとなった。
 - (4) 鉱委 17-04（坑水発生源対策（坑水処理負荷低減化））
見学坑道等、人形峠鉱山から発生する坑水とその処理負荷低減化対策について報告した。
委員からは JOGMEC に蓄積された知見も活用し、作業を進めるとよいとの提言があった。
 - (5) 鉱委 17-05（坑水個別処理等の取り組み）
坑水処理の全体像、露天採掘場跡地坑水での個別処理試験、鉱さいたい積場での坑水浄化メカニズムについて報告した。
たい積場への流入水の水質の変動の程度や測定方法、たい積場の構造について質問があり、回答を行った。

(6) 鉦委 17-06（露天採掘場跡地地下水流動解析及び物質移行解析）

露天採掘場跡地の現状、物質移行解析（移流分散解析）、坑水及び地下水の鉄化学反応解析について報告した。

ウランやラジウムに係る物質移動の基本方程式を再検討することになった。

(7) 鉦委 17-07（廃砂たい積場の覆土効果確認試験及び雨水浸透流解析）

覆土効果の確認試験、覆土内の雨水浸透流解析結果等について報告した。

貴重なデータを蓄積しつつ、各層のパラメータを透水と透気に関して求めるなど、実測値を再現できるよう作業を進めるよう提言があった。

(8) 鉦委 17-08（廃砂たい積場跡措置後の地下水変動調査）

廃砂たい積場覆土後の地下水調査、ふとん籠下流側での構造確認、ふとん籠湧水と暗渠湧水の水量考察について報告した。

地下水位の監視を継続するなど、今後に対応することで覆土構造の維持を図るよう提言があった。

(9) 鉦委 17-09（植物根侵入防止に係る調査及び生育実験検討）

低レベル放射性廃棄物の段階管理の考え方の整理、蔵王実験場での事例調査（蔵王実験場）生育実験計画案などについて報告した。

胸高直径などの観察以外に、各層の土の硬さなども時期を決めて測定するよう提言があった。

(10) 鉦委 17-10（廃砂たい積場における土中ラドン測定について）

実施概要、試験方法、試験結果などについて報告した。

ラドン測定方法（パッシブ）の選択理由について質問があった。また、ラドン湧出が抑えられている理由について推察するうえでの助言があった。

(11) 委員長総括

跡措置の作業それぞれについて品質評価を考えて実施し、それらをクリアすることで全体を通した品質保証が可能になることを意識して、作業を続けていただきたい。

以 上